



かゝら版

千葉県手話サークル連絡協議会

平成 29年度 No.8

VOL.12

平成 30年 5月 13日

発行

県サ連第14回定期総会開催決定

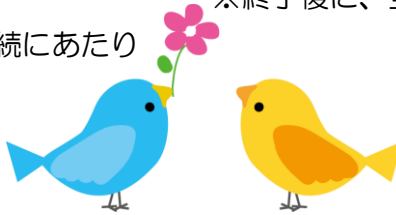
日時 : 平成30年5月27日(日) 13:15受付 13:30開始

会場 : 千葉中央コミュニティーセンター 5階 音楽室1

お願い

加盟サークルは、継続にあたり
各ブロック事務局を通して
29年度末の会員数を
お知らせくださいm(_ _)m

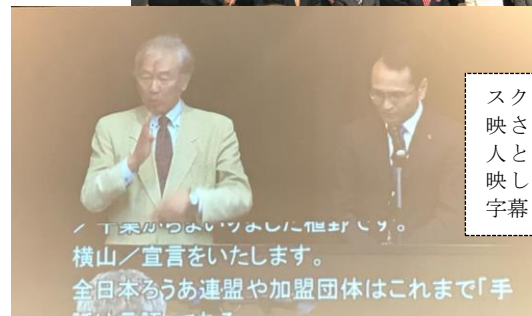
※終了後に、全サークル交流会を予定しています。



手話を広める知事の会総会

4月25日、手話を広める知事の会に参加。これからの日本のろう教育や、デフリンピックの話題にも触れ、自治体としっかり手を取り合って社会を変えていこうという息吹を感じました(^^)

午後からは、手話言語の認知と手話言語法早期制定を求めるフォーラムが開催され、全日ろう理事長、国会議員、耳鼻咽喉科学会理事、大学名誉教授、ろう学校校長、知事の会会長と、そうそうたるパネラーによるディスカッションは、手話言語法制定の後押しになるような内容ばかり(^^)勉強になりました。最後には千葉県から出席された健康福祉部長と、千葉県聴覚障害者協会理事長による未来への『宣言』が晴れやかに胸に届きました。

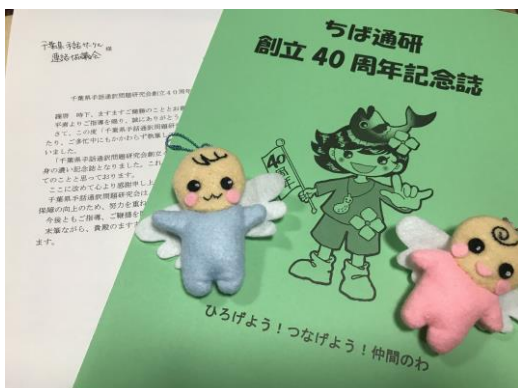


スクリーンに映されたお二人と、同時に映し出される字幕

国連『手話言語の国際デー』採択記念

9月23日が手話言語の国際デーとして、採択されました(^^)

豆知識→1951年、世界ろうあ連盟が設立されたのが9月23日。



ちば通研創立40周年記念式典

4月15日 ちば通研の創立40周年記念式典に参加。県サ連にとって親も同然のちば通研に、来賓として招いて貰えて感激(。^o^)しました。

歴代会長が揃う中、最後の集合写真まで、和やかな素敵な式典でした。

CIRCLE TOPIX
稲の会

少し前ですが、1月24日、中央ブロック『稲の会』へ訪問してきました。

時代の流れと共に私たちを取り巻く環境も変わりつつあり、その変化にどう対応してゆくのか、どう活動してゆくのか一緒に考えませんか？という、県サ連についての説明会でしたが、稲の会のメンバーさんから、貴重なご意見や質問を頂きました。参考に県サ連は更に進化していきたいですね！！

そんな稲の会さんから、記事を寄せていただきましたのでご紹介します

平成29年度 ボランティア功労者
厚生労働大臣表彰受賞 報告

この度、手話サークル稲の会は、平成29年度ボランティア功労者厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。本表彰は、福祉分野のボランティア活動および支援を永年率先して行っており、その功績が特に顕著であると認められる団体・個人・学校に与えられるものです。

ボランティアというものは、スポーツ、学問、芸術といった分野とは異なり、その実力、記録、技術、才能などを競い合うものではない為、優劣を付け難く、表彰されることはほとんどありません。そのような事を踏まえると、今回の受賞は、私たちにとって、大変光栄なことであり、感慨深いものがあります。

今後も、この賞に恥じる事のないよう、活動を継続させていくと共に、更なる努力を積み重ねていきたいと強く思います。この受賞は、サークル設立より活動を支えてくださいました多くの皆様、一人一人の努力の賜物です。

今日まで、私たちの活動を支え、ご協力、ご尽力くださいました多くの皆様方に、心より感謝申し上げます。



サークル紹介

手話サークル稲の会は、毎週水曜日午後7時から8時50分まで、稲毛区役所隣の穴川コミュニティセンター1階集会室にて活動。お花見会、ボーリング大会を初め、交流会は年3回ほど、また、秋には穴川コミュニティセンター祭りで毎年掲示をし、特に軍手で作った指文字表は多くの来訪者にご好評戴いております。他に、稲の会は耳の不自由な方のためのワークホーム「デフ」の活動を応援しており、ワークホーム「デフ」主催の運動会・クリスマス会にスタッフとして参加しております。

通常は、毎月学習担当者が司会を行って、楽しくゲームや手話の学習をしておりますが、時には、健康診断結果モデルを基にして健康について考えたり、火災や地震など防災について考えたりしています。

.....

役員会報告

- 4月29日(日)、県サ連
- 第6回役員会議が開かれました。
- 手話を考えるフォーラム2018についてや、新芽まつりについて、また第14回定期総会に向けた話し合いで
- あっという間の4時間でした f (^ ^) ;
- 新年度も、引き続き宜しくお願い致します (^▽^) /